

部活動地域移行に関するアンケート結果

令和7年3月

かすみがうら市教育委員会

1 はじめに

文部科学省では、現行のガイドラインにおいて、令和5年度から令和7年度までを「改革推進期間」として示し、令和5年度から、学校部活動を地域連携や地域スポーツ・文化クラブ活動への展開に向けた環境の一体的な整備を進めるため、地域クラブ活動への展開に向けた実証事業等に取り組んできました。

本市においても、少子化の進展により、部活動の部員数及び教職員定数の減少などにより従来行われてきた学校単位での部活動の運営や存続が困難になってきています。そのような状況下において、地域クラブへ移行する中で、これまで学校教育活動として行われてきた部活動の良さをできる限り維持しながら発展していくことで、地域が一体となって子どもたちのスポーツ・文化芸術活動への参加を奨励し、支えていけるような「持続可能」な地域クラブ活動を作りだしていくことと考えています。

以下に、令和7年1月に実施した、アンケート結果について示します。

2 調査対象

- ・第7、8学年生 (対象 631人) (回答者349人) (回答率 55.3%)
- ・第7、8学年生保護者 (対象 581人) (回答者216人) (回答率 37.1%)
- ・中・義務教育学校教職員・地域指導者 (対象 75人) (回答者 72人) (回答率 96%)

3 調査期間

令和7年1月27日(月)～2月3日(月)

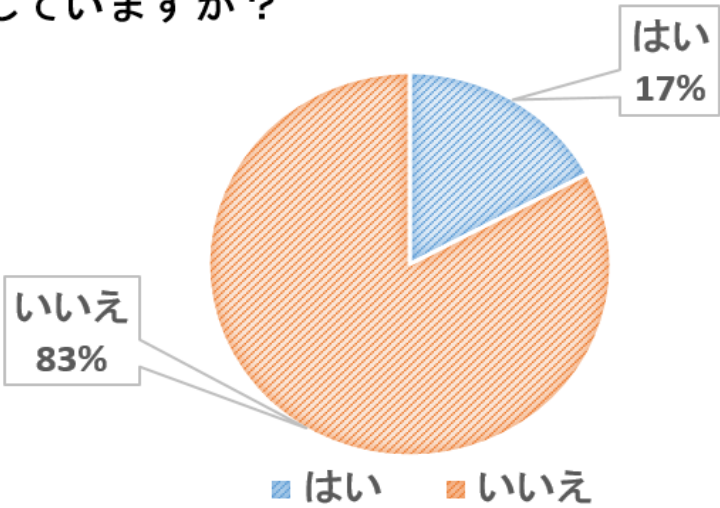
4 調査方法

- ・Googleフォームで作成したアンケート

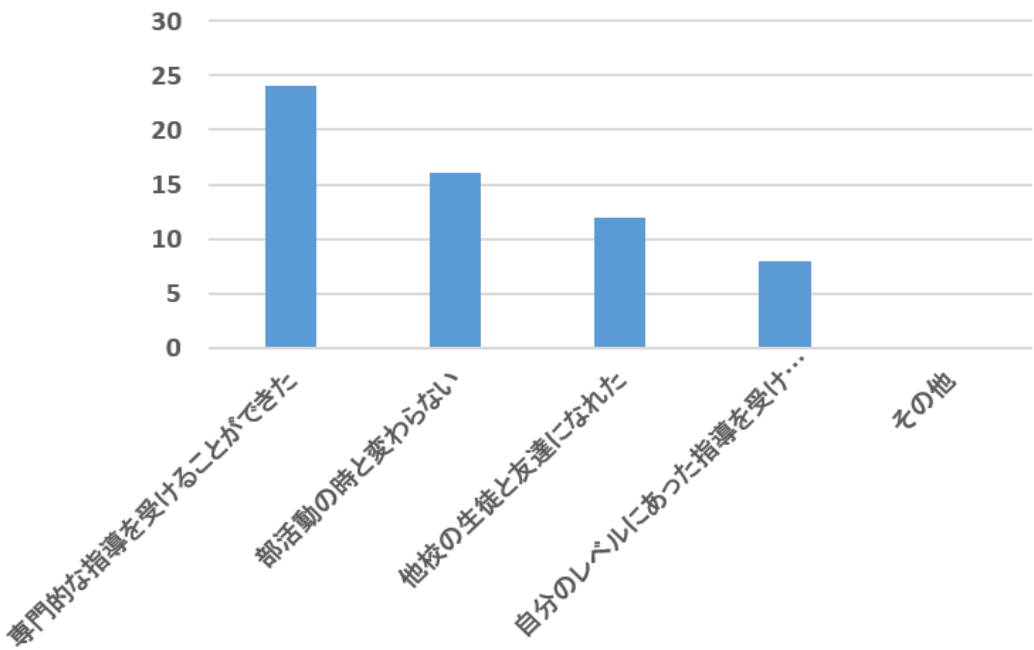
5 結果

① 生徒

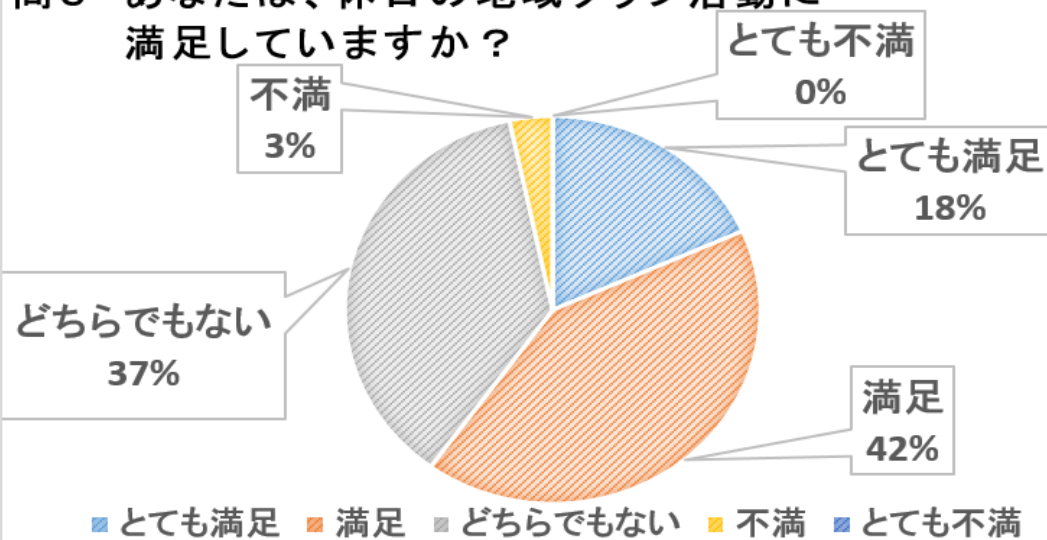
問1 あなたは地域クラブ活動に参加していますか？



問2 地域クラブ活動に参加してよかったですか？



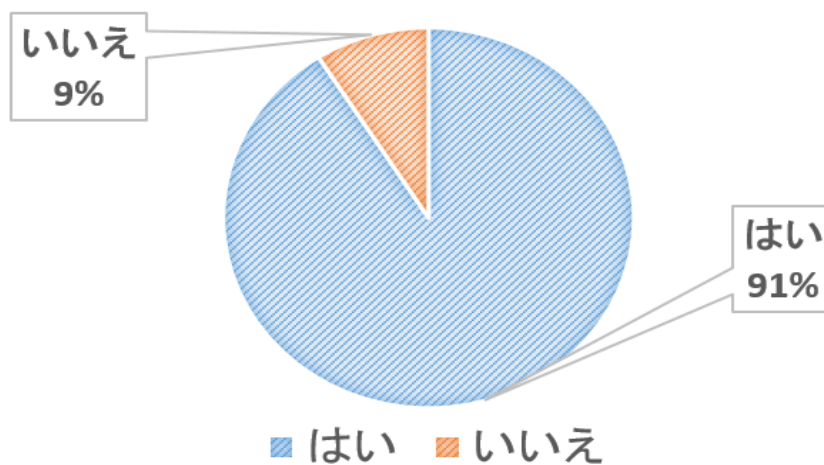
問3 あなたは、休日の地域クラブ活動に満足していますか？



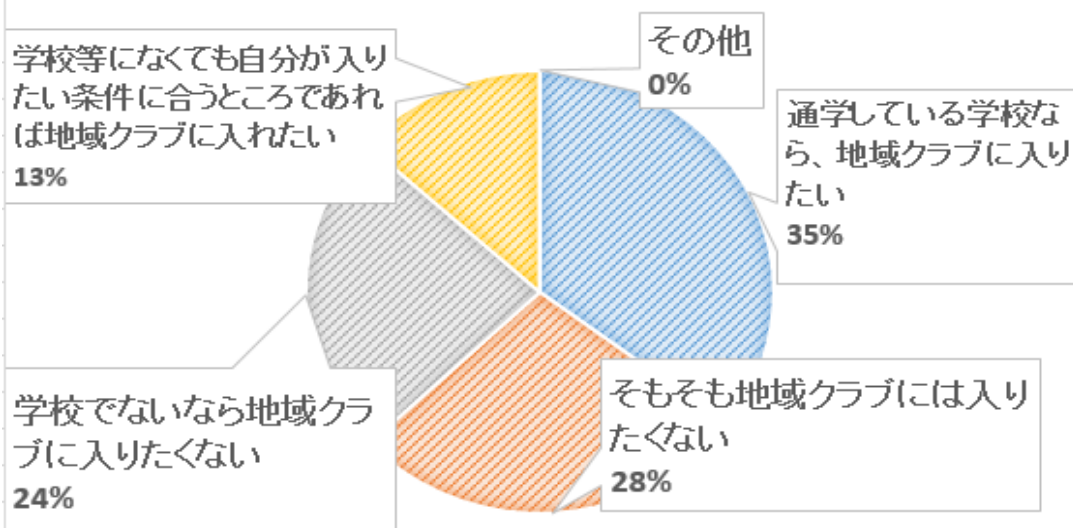
問4 問3で「不満」「とても不満」の理由

- ・自分的には楽しくやりたいが強くなりたいたいという本格的な人がいて自分のやりたいことができていないから

問5 部活動に入っていますか？



問6 今、入っている部活動が地域クラブになれば、地域クラブに入りたいですか？



- 通学している学校なら、地域クラブに入りたい
- そもそも地域クラブには入りたくない
- 学校でないなら地域クラブに入りたくない
- 学校等になくても自分が入りたい条件に合うところであれば地域クラブに入れたい

問7 地域クラブ活動や部活動等について(自由記載)【抜粋】

練習時間を増やしてほしい。

楽しくスポーツをやりたいだけに、強さを求められて楽しくない。

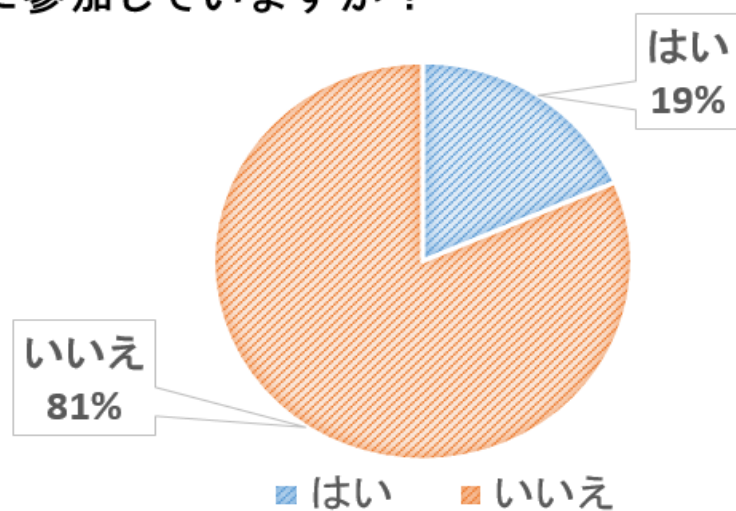
先生と話せなくなるから、地域クラブは嫌です。

部活は楽しい。

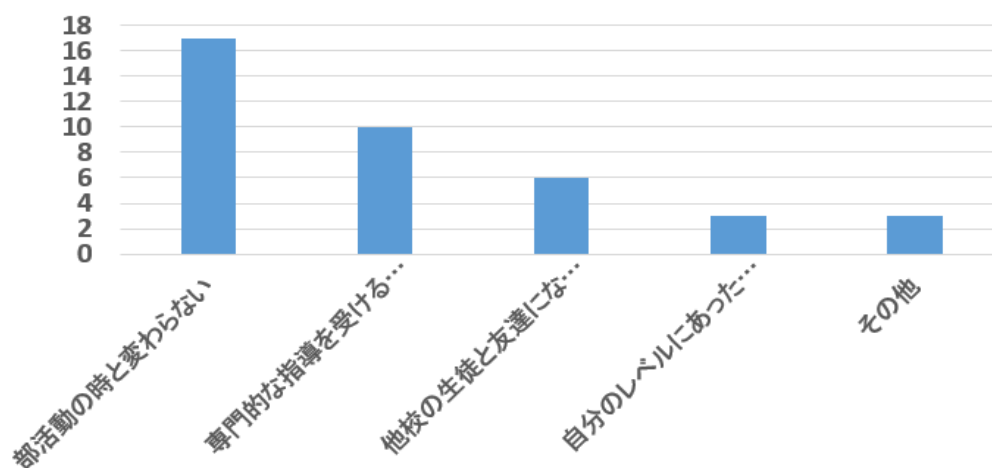
先生たちの働き方改革的にも地域クラブにするのはいいと思います。

② 保護者

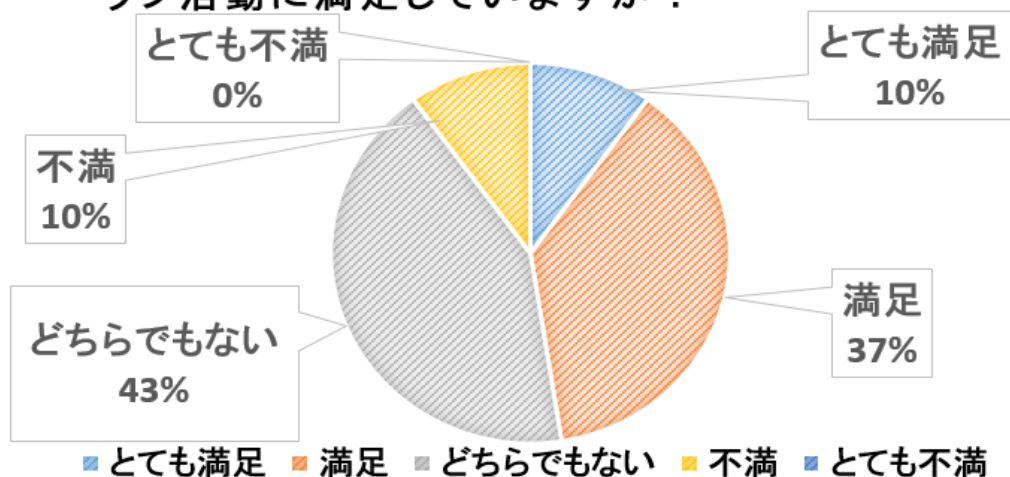
問1 あなたのお子さんは地域クラブ活動に参加していますか？



問2 地域クラブ活動に参加させてよかったですか？



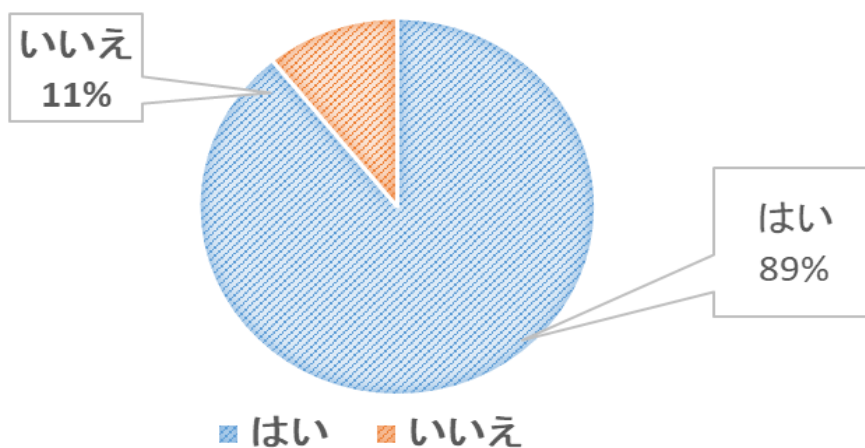
問3 あなたは、お子さんの休日の地域クラブ活動に満足していますか？



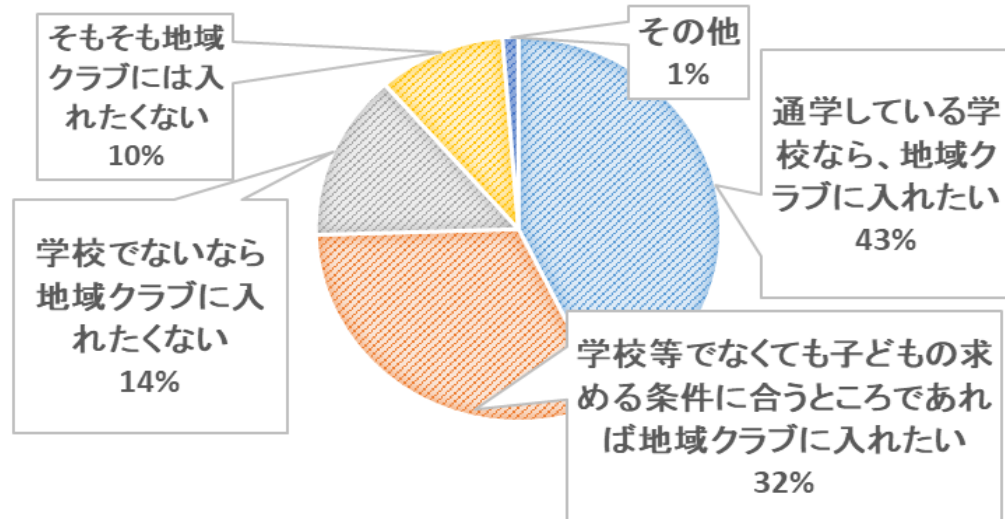
問4 問3で「不満」「とても不満」の理由

- ・部活動と合わせると活動日数が多くなり、勉強する時間や家族と過ごす時間が少なくなっている。親の送迎も多く、負担が多すぎる。
- ・部活動とクラブ活動に振り回されている生活。不満を感じる。
- ・地域の方が来て教えていないので、地域クラブとは言えない。

問5 あなたのお子さんは部活動に入っていますか？



問6 今、入っている部活動が地域クラブになれば、地域クラブに入りたいですか？



- 通学している学校なら、地域クラブに入りたい
- 学校等でなくても子どもの求める条件に合うところであれば地域クラブに入りたい
- 学校でないなら地域クラブに入れたくない
- そもそも地域クラブには入れたくない

問7 地域クラブ活動や部活動等について(自由記載)【抜粋】

呼び名が変わっただけ？地域クラブ活動と、これまでの学校部活動との違いが、まだ今ひとつ分かっていない。

地域クラブ活動となってしまうと、金銭的な問題や送迎等で参加できない子供が出てしまい、親の負担が増える。

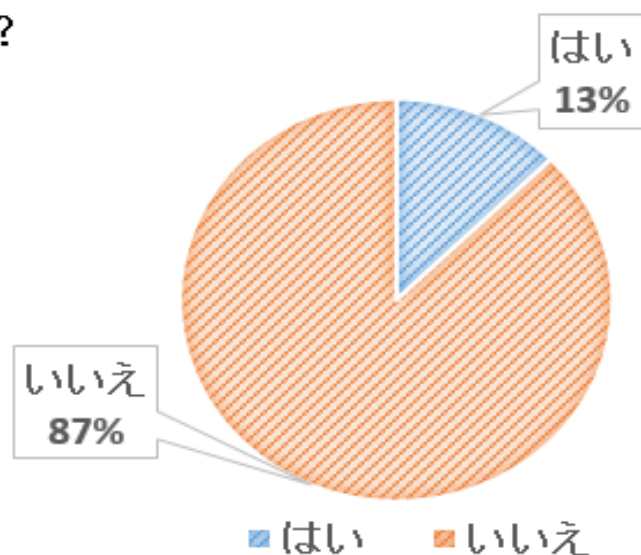
部活動の地域クラブの移行に賛成。先生方の負担が軽減されることを望む。部活動でのメリットも十分理解できるが、先生方は休日を返上して取り組まれ、休みも少なくなり手当ても少ない状況は異常だと思う。また、地域クラブによって指導者に対して費用が発生することは当然のこと費用がかかるからスポーツをやらせることができないという意見もある。きちんと対価は支払われるべきもの。今まで教員がほぼ無償で時間や技術を提供してきたことが当たり前だったことが問題。

クラブ活動と部活の日の区別がわからない。休みたいときの連絡がわからない。

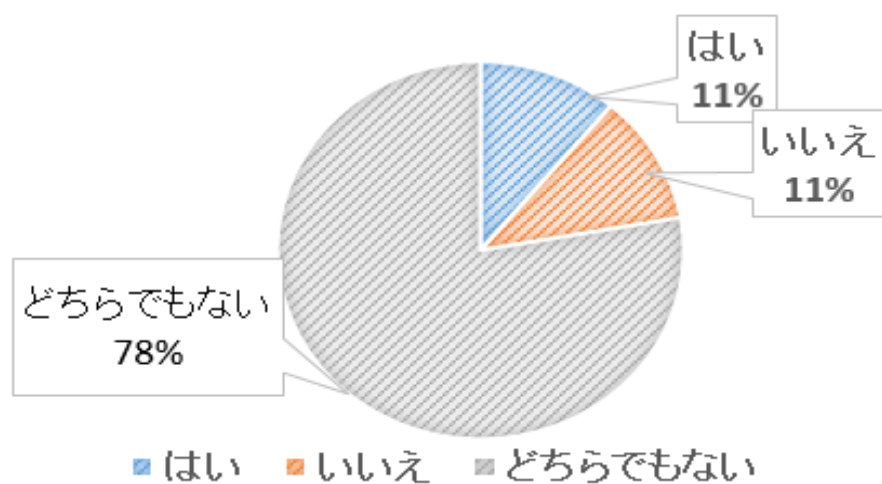
クラブであれば、専門的な指導を受けることができるのが良い。

③ 教職員

問1 あなたは地域クラブ指導員で
か？



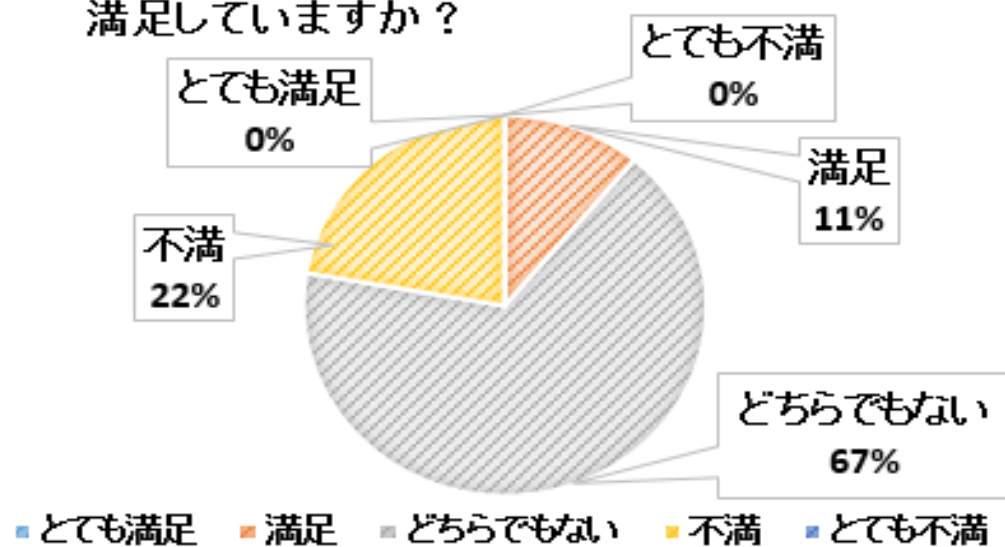
問2 あなたは地域クラブ指導員
になってよかったですか？



問3 問2で「はい」と答えた理由

- ・地域クラブ活動謝礼の方が部活動手当より良い

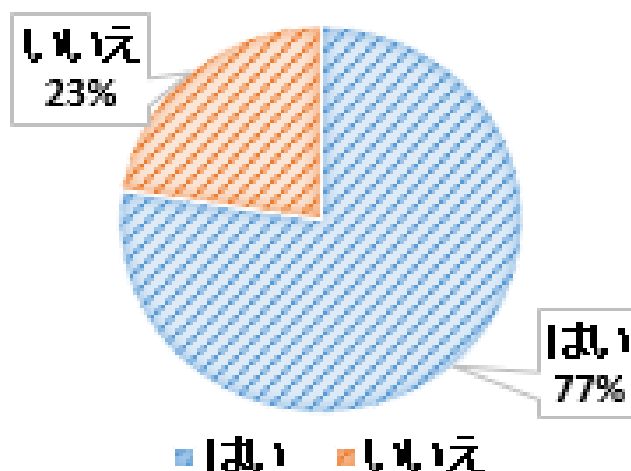
問4 あなたは、地域クラブ活動の指導に満足していますか？



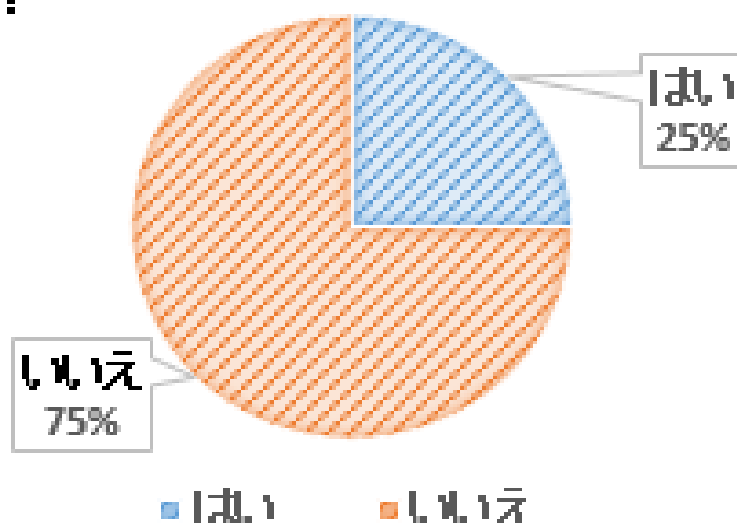
問5 問4で「不満」「とても不満」の理由

- ・申請書類等の手間が増えた
- ・鍵の施錠解錠に関する問題
- ・生徒が帰宅途中でのケガや事故に対応すること
- ・本校はバス通学の生徒が3割程度みられるが休日の使用に関する問題等部活動からの完全移行に関しては早急に改善が必要な内容が多数見られるのではないかと思います。ぜひご検討いただけると幸いです。

問6 あなたは部活動の指導を行っていますか？



問7 今、入っている部活動が地域クラブになれば、地域クラブ指導員になりますか？



問7 地域クラブ活動や部活動等について(自由記載)【抜粋】

地域クラブとなった場合の活動場所の確保やメンバーを集めるなどの活動等に行政のバックアップが必要である。地域クラブが一過性のものではなく地域に根付かせるためにも必要である。

教職員が出勤して学校を開け閉めしたり、バスなどの手配、保護者連絡、保護者対応するのでは、意味がないので、そういう細かい決まりまで作ってから地域移行していただきたい。平日は顧問・副顧問が見ることになるので、練習計画(メニュー)などを生徒または教職員に伝えられるようにしていただきたい。

教員の兼職兼業の形は、本当の働き方改革にはつながらないので、その先を検討願いたい。

移行するなら部分的ではなく、完全に地域クラブ活動にお任せしたい。(試合の引率なども含めて)

やらなくていいならやりたくない。

地域クラブになっても現状は部活と変わらず、土日休めない。

地域クラブは部活よりマシではある。部活は最低賃金以下の手当だが、地域クラブになったことで、手当は増えている。また、外部コーチにも支払いが出ているので気持ち的にも楽。